

おぐら山荘便り

2019年11月1日(金)発行

ようこそおぐらへ!

武蔵川部屋の力士が来荘

おぐら山荘では、季節を楽しむイベントを企画してご利用者の皆様と一緒に楽しんでいきます。今号は、10月の壁飾り、おやつ作り、それから武蔵川部屋の親方と力士3名がおぐら山荘を訪れた時のことなどをお届けします。



11月から始まる大相撲九州場所を前に、武蔵川部屋の力士が別府市で合宿を行ってま

す。その合宿の合間に、武蔵川親方と部屋の力士3名で、おぐら山荘に訪問してくださ

いました。
デイスービスフロアで交流をしたのですが、フロアに入ってこられた親方や力士の体の大きさをみて、ご利用者様方はびっくりした様子でした。

司会役のスタッフは事前にはいただいた資料などを元に、武蔵川部屋の皆さんを紹介していきました。

次に、ご利用者様やスタッフから預かってきた質問を、司会者が代表して質問しました。力士の好みの女性のタイプや、親方の奥さんについてなどの質問にお答えいただきました。

それから、力士の皆さんにお願いということ、希望されるご利用者様をお姫様抱っこしてもらいました。最初なかなか手をあげてくださる方がいなかっ



▲記念に、ご利用者様の中から希望した人を「お姫様抱っこ」してくれました。



▲施設長からきょうのお礼と、ご挨拶を。



▲武蔵川親方と武蔵川部屋の力士を囲んで質問タイム!丁寧に答えてくれました!



▲奥が武蔵川親方。さすがの貫禄ですね!



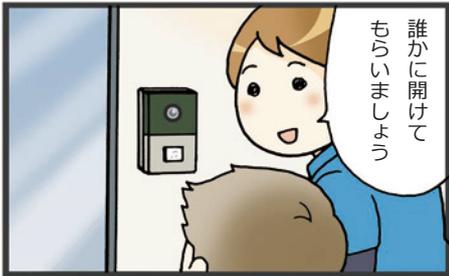
▲力士たちの大きさに驚きの声!

A美の
介護の道を
きわめる!?

第11回



ご利用者様と
運動がてら
外にお散歩に



誰かに開けて
もらいましょう



あれ?
音がしない



こつちじゃ
ないの?

カメラのレンズを
押してました



十月 神無月

深山の風景に想いを馳せ…
10月の壁飾りです



▲くるくる回して変化を楽しみ

今月はいつても制作している風景の模写ではなく、デザインを重視したものに挑戦しました。
大きなタペストリーは、大小の菊の花の形を色紙で切つて重ねて貼り、花弁がたくさんできるよう、何枚かを重ねて、より菊らしくみえるように工夫しま

した。
居室の入り口に飾るものも、いつもの平面画ではなく、リーフのようなものにしました。
新聞紙を棒状にし、輪をつくりその上から色紙を貼って、季節感のある折り紙などを貼り付けていきます。各居室分を制作したので、細かい作業が続きくため、日数をかけてゆつくりと制作していきま

す。おぐら山荘に遊びに来た際は、ぜひ鑑賞していただくさいね。
でいつもとは違うものに仕上がっています。おぐら山荘に遊びに来た際は、ぜひ鑑賞していただくさいね。



▲くるくる回して変化を楽しみます。



▲餡を丸めて粉にまぶして…を繰り返します。

今回のおやつ作りは、やぶれまんじゅうに挑戦しました。
まず、餡子玉を作りま
す。同じ大きさになるように丁寧に丸めていきます。丸めた餡子を水にくぐらせ、粉をまぶしてまた水にくぐらせる工程を2回ほど繰り返します。
あとは、適度な大きさに切ったクッキングシー

おやつ作りで挑戦♪
やぶれまんじゅう!



トにのせて、蒸し器で蒸していきます。その際、霧吹きで水をかけて5分ほど蒸したら完成です。
まずまずの出来栄えに皆さん納得されていますが、少し小さく、物足りないようでしたが、おいしいといただいていたようです。

おぐら山荘
TEL 0977-85-8307
〒874-0840
大分県別府市大字鶴見 1561 番の2
URL <http://ogura.link/>

